## 1 ブドウ糖注射液

## 2 製法,確認試験及び純度試験の項を次のように改める.

- 3 製法 本品は「精製ブドウ糖」又は「ブドウ糖水和物」をとり、
- 4 注射剤の製法により製する.
- 5 本品には保存剤を加えない.
- 6 確認試験 本品のブドウ糖( $C_6H_{12}O_6$ ) 0.1~gに対応する容量をと
- 7 り、必要ならば水を加えるか、又は水浴上で濃縮して2 mL
- 8 とし、この液 $2 \sim 3$ 滴を沸騰フェーリング試液5 mLに加え
- 9 るとき、赤色の沈殿を生じる.
- 10 純度試験 5-ヒドロキシメチルフルフラール類 本品のブド
- 11 ウ糖(C<sub>6</sub>H<sub>12</sub>O<sub>6</sub>) 2.5 gに対応する容量を正確に量り、水を加え
- 12 て正確に100 mLとする. この液につき, 紫外可視吸光度測
- 13 定法 〈2.24〉 により試験を行うとき, 波長284 nmにおける吸
- 14 光度は0.80以下である.

15

16